

平成28年度中にいただいた寄付金については、平成29年度の以下の事業に活用いたしました。

文化 祇園祭山鉾修理

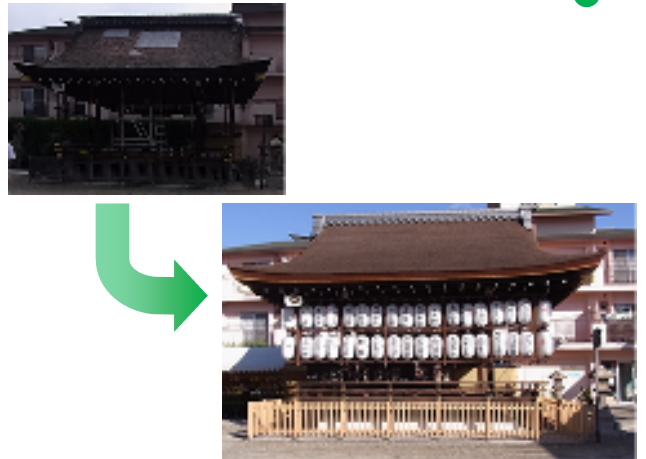
京都に古くから伝わる伝統行事がつつがなく執行され、将来に向かって継承されるために、京都の伝統行事である祇園祭に必要な懸装品等の修理・新調に対する補助を行う事業に、100万円を活用しました。



文化 市指定文化財の保存修理

定期的に修理を行い、世界的に重要な財産である本市の指定文化財を保存していく事業です。

平成29年度は、瀧尾神社（東山区）などの市指定文化財の保存修理事業に1,000万円を活用しました。



文化 文化庁移転に向けた学校教育・生涯学習事業における文化芸術事業の振興

和食、和装、茶道、雅楽、能楽などの京都の伝統文化・文化芸術に触れる機会を充実させ、京都ならではの伝統文化教育を推進する事業です。

平成29年度は、NPO法人障害者芸術推進研究機構（天才アートKYOTO）と協働し、障害のある方の文化芸術活動推進に100万円を活用しました。



文化 京都国際舞台芸術祭

京都市内の劇場を中心に世界各地から先鋭的な舞台芸術を紹介しています。

平成29年度は「東アジア文化都市 2017 京都」のコア期間事業として実施し、中国および韓国アーティストによる上演と交流プログラムや、観劇体験を深めるための多彩な関連イベント実施しました。この事業に200万円を活用しました。



京都市内各地にキャプションを設置し、新しい風景の見え方を促すプロジェクト

文化 友好都市青少年会議の開催

本市の友好都市からの留学生と京都市立高校生が意見交換やフィールドワークを通じ、「京都をもっとええとこ」にするための「行動プラン」の発表を行いました。また、参加者をはじめとする留学生の日本文化への理解を深めるため、能を体験する機会を提供しました。

この友好都市青少年会議の開催に、400万円を活用しました。



文化 文化庁の京都移転の推進

東京一極集中の是正と地方創生を目的とした政府関係機関の地方移転の一環として、遅くとも2021年度中に文化庁が京都に移転する予定です。

文化庁の京都移転に係るシンポジウムの開催や啓発リーフレットの作成等の機運醸成を図る事業に500万円を活用しました。



シンポジウムの様子



啓発リーフレット



啓発マンガ

景観 歴史的町並み再生事業

京町家や近代建築物などの、景観的、文化的に価値のある建物について、外観の修理・修景工事に必要な費用の助成等を行い、町並みの再生を図る事業に200万円を活用しました。



再生後

景観

無電柱化事業

歴史的景観等の保全・再生が望まれる地域内の路線の電線類を地中化し、電柱をなくすことにより、景観の保全や快適な通行を推進する事業です。

平成29年度は、平成28年度に引き続き、観光客でにぎわう先斗町通（中京区）などの無電柱化に200万円を活用しました。先斗町通については、平成32年度の完成に向け、事業を進めています。



現状



整備後イメージ

環境

公園照明灯LED化事業

水銀灯及び蛍光灯である公園照明灯について、LED照明灯に転換し、省エネによる低炭素化及び維持管理のコスト縮減を図る事業に300万円を活用しました。



LEDランプ（転換後）

地域振興

区民提案・共汗型まちづくり支援事業

地域課題の解決や「自分たちのまちを、自分たちでつくっていく」という地域のまちづくりを、区役所が柔軟かつスピーディにしっかりと支えていくため、平成24年度に創設した「区民提案・共汗型まちづくり支援事業」において、平成29年度は以下の事業等に923万円を活用いたしました。

- 「健康長寿のまち・北区」の推進（北区）
- 上京の魅力発信事業（上京区）
- セカンドライフをいきいきと生きる～左京・からだの学校男子倶楽部～（左京区）
- 京都みつばちガーデン推進プロジェクト（中京区）
- やましな輝きプロジェクト（山科区）
- 下京のはぐくみ文化発信事業（下京区）
- 新たな文化観光資源の創出事業（南区）
- 気付き はじめの健康づくり～右京からだの学校～（右京区）
- 西京結び（西京区）



<事業例>

気付き はじめの健康づくり
～右京からだの学校～（右京区）
京都大学医学部との連携事業
体力測定会の様子